



2021年4月27日（火）
愛知県都市・交通局航空空港課
企画グループ

本事業はSDGsの「4 質の高い教育をみんなに」
に資する取組です。

「第3回 あいち航空ミュージアムフォトコンテスト」 入賞作品を決定しました！ ～審査員によるトークショーも開催します～

あいち航空ミュージアムでは、「第3回あいち航空ミュージアムフォトコンテスト」を開催し、2021年2月1日から3月31日まで、航空機をテーマに作品を募集したところ（2021年1月21日発表済み）、127点の御応募をいただきました。航空写真家等の審査員による審査の結果、最優秀賞1点をはじめ、入賞作品34点を決定しましたのでお知らせします。

入賞作品は、あいち航空ミュージアムにおいて展示しますので、御家族、御友人をお誘い合わせの上、迫力ある作品を是非、御覧ください。

記

1 入賞作品

(1) 最優秀賞（1点）

「着陸態勢」 さとうしゅんや 佐藤俊也様



(2) その他入賞作品（33点）

①民間機（旅客機）部門、②民間機（その他）部門、③官用機（自衛隊機）部門、④官用機（その他）部門、⑤航空関連施設・車両等部門から部門賞（各部門1点 計5点）、審査員特別賞（4点）、佳作24点

※入賞作品については、あいち航空ミュージアムのWebサイト
(<https://aichi-mof.com/>) に掲載します。

2 作品展示

フォトコンテストの入賞作品を展示します。

- (1) 展示期間
2021年4月28日(水)から6月28日(月)まで
※閉館日は除く
- (2) 展示場所
1階「“飛行”の教室」西側通路及び壁面
- (3) 展示作品
入賞作品34点
※展示では、審査員によるコメントも公開しています。
(最優秀賞、部門優秀賞、審査員特別賞のみ)
※応募作品(入賞作品を除く)についても、TVモニターで紹介します。

3 フォトコンテスト審査員による審査講評及びトークショー(4月7日発表済み)

フォトコンテストの審査員である航空写真家の赤塚 聡^{あかつかさとし}氏、雑誌「航空ファン」編集次長の神野幸久^{じん の ゆきひさ}氏らによる審査講評や、航空機写真の撮影のコツなどに関するトークショーを開催します。

- (1) 開催日時
4月29日(木・祝)午後1時30分から午後3時まで
- (2) 会場
1階フライングボックス前ステージ
- (3) 定員
先着40名程度の座席を御用意(立ち見も可)
- (4) 出演
航空写真家 赤塚 聡氏
ブルーインパルス元編隊長 吉田 信也^{よしだ しんや}氏
雑誌「航空ファン」編集部編集次長 神野 幸久氏
あいち航空ミュージアム館長 鈴木 真二^{すずき しんじ}

<略歴>

【赤塚 聡】

1966年岐阜県生まれ。航空自衛隊に勤務後、カメラマンに転向。前職の経験を生かし、主として官用機の撮影を得意分野とし、同乗による空撮も手がける。現在、航空専門誌などに作品を発表する傍ら、各種カレンダーの制作、撮影等を担当する。

【吉田 信也】

1960年熊本県生まれ。1980年に航空自衛隊航空学生第36期生として入隊。第303飛行隊及び第302飛行隊において、F-4EJ戦闘機操縦者として勤務した。2004年には宮城県松島基地の第11飛行隊(ブルーインパルス)飛行班長兼1番機編隊長として務めた。

【鈴木 真二】

1953年岐阜県生まれ。1979年東京大学大学院工学系研究科修士課程修了。豊田中央研究

所から、東京大学助教授を経て、大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻教授へ。2019年から東京大学未来ビジョン研究センター特任教授並びに名誉教授を務める。

雑誌「航空ファン」

1952年11月に創刊した日本の月刊航空専門誌。写真や模型の愛好家に加え、官民の航空関連業界で働くプロフェッショナルにも読者が多い。特に有名カメラマンによる、世界の最新航空機の迫力あるフォトリポートは定評があり、海外にも多くの読者を持っている。

4 その他

イベントの参加費は無料ですが、別途入館料が必要です（裏面参照）。

5 新型コロナウイルス感染防止対策について

あいち航空ミュージアムでは、「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を踏まえて、「3つの密（密閉・密集・密接）」への対策をはじめ、消毒・除菌作業の実施など、様々な感染防止対策を実施しています。

主な感染防止対策

○大型換気扇の使用や排煙窓の開放、大扉の定期的な開放などにより、換気を実施

○館内各所に手指用消毒液を設置

○お客様が直接触れる機会の多い場所の定期的な除菌作業

○受付カウンターに飛沫感染防止用のアクリル板を設置

○お客様へのサーモグラフィーや非接触型体温計による検温の実施、体調等の確認

○スタッフの勤務前の検温・体調確認、勤務中のマスク等の着用

※その他感染防止対策や最新の情報については、あいち航空ミュージアムのWebサイト (<https://aichi-mof.com/>) から御確認ください。

【参考】「第3回 あいち航空ミュージアムフォトコンテスト」の概要

(1) 募集作品

航空機をテーマに、民間機（旅客機）部門、民間機（その他）部門、官用機（自衛隊機）部門、官用機（その他）部門、航空関連施設・車両等部門の5部門で募集。

(2) 募集期間

2021年2月1日（月）から3月31日（水）まで

(3) 応募総数

127点

<参考：あいち航空ミュージアムについて>

○施設概要

場 所：西春日井郡豊山町大字豊場（県営名古屋空港内）

電 話：0568-39-0283

設置日：2017年11月30日

設置者：愛知県

指定管理者：名古屋空港ビルディング株式会社

開館時間：午前9時30分から午後5時まで（最終入館は午後4時30分まで）

休館日：火曜日（祝日、または振替休日の場合は翌日）



[あいち航空ミュージアム外観]

○入館料 ※未就学児は無料

区分	一般	高校・大学生	小・中学生
個人※1	800円 (通常は1,000円)	640円 (通常は800円)	400円 (通常は500円)
団体(20人以上)	800円	640円	400円
年間パスポート	4,500円	3,500円	2,000円

※1 個人料金は、2021年4月1日から2022年3月31日まで団体料金相当額（2割引）となります（2021年3月22日発表済み）。

○その他

- ・日にち、条件により貸切利用も可能です。
- ・あいち航空ミュージアムには専用の駐車場がありませんので、公共交通機関を御利用ください。

○開催イベント

- ・ゴールデンウィークイベントとして「空のお仕事体験2021」や「FDAパイロットと客室乗務員（FA=Flight Attendant、フライトアテンダント）のお仕事講話」などのイベントを開催します。「空のお仕事体験2021」では、様々な飛行機の操縦や旅客機の誘導をシミュレーターで体験できます。「FDAパイロットとFAのお仕事講話」では、現役パイロットとFAからそれぞれのお仕事の魅力についてお聞きいただけます（2021年4月7日発表済み）。
- ・「家族でナイトミュージアム2021春」として5月8日、5月15日は、午後6時30分から午後9時まで特別営業を行います（2021年4月14日発表済み）。また、当日は特別コンテンツとして「YS-11機内公開」や「夜の空港解説（空港の灯火について）」などのイベントを実施しています。

※各イベント内容や開催時期等の詳細については、あいち航空ミュージアムのWebサイトを御覧ください。

○Webサイト

<https://aichi-mof.com/>